令和４年度　宮城県看護協会事業報告

宮城県看護協会は３つの使命「看護の質の向上」「働き続けられ環境づくりの推進」「看護職の役割・機能の拡大と充実」を目指し、取り組んでいます。この取り組みは、身近な所で陽性者が急増したコロナの第６波から第８波が到来した令和４年度においても、感染対策に留意しながら各分野で取り組んできています。

資質向上の面では、オンラインでの研修申し込みを可能とし、Zoom併用の研修を多く取り入れることで、受講者の利便性向上を図るとともに、会員の声を反映した研修企画やシリーズでの研修企画を加えるなど、より研修内容の充実に努めてきました。

コロナ禍で入職した新卒看護職の定着については、新人看護職研修のプログラムの充実と、離職率の低い医療機関を参考に具体的対応を看護管理者と教育機関関係者が意見を交わし、更には、会報誌に新人へのエールを掲載するなど、看護の新しい仲間に向けた歓迎メッセージを届ける取り組みなど、多方面からアプローチをしています。

地域包括ケアの推進とも連動する看護職連携においては、切れ目のない親子支援を目指し、各圏域の保助看の職能委員が一堂に会し、それぞれの職能がとらえる現状や課題の共有などを行いました。それぞれの分野において、重点事業を中心に取り組みを進めてきました。

〔重点事項〕

重点１　働き続けられる勤務環境改善の推進と就労支援

１－１　新人看護職の定着に向けた取り組み

１－２　看護職の人材確保と復職支援

１－３　看護職の勤務環境改善の取り組み

重点２　地域包括ケアを支える看護職連携と人材確保

２－１　地域課題の把握と検討に向けた看護職連携

２－２　在宅領域で働く看護職の確保・人材育成

重点３　看護職の役割発揮の推進

３－１　認定看護師等の専門性発揮への支援

３－２　各領域における看護実践の強化に向けた取組

３－３　准看護師制度の課題解決に向けた取り組み

重点４　支部機能の充実と組織拡大の取り組み

４－１　支部における全領域看護管理者の連携強化

４－２　会員拡大に向けた取り組み

重点５　健康危機管理体制の基盤整備

５－１　看護職の感染症対応力の向上

５－２　県内外への応援派遣可能施設の登録推進

〔事業計画〕（定款第４条の７つの事業）

１．県民の健康及び福祉の増進に関する事業

２．教育並びに学術研究等の振興による看護の質の向上に関する事業

３．看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

４．看護業務・看護制度の改善に関する事業

５．訪問看護・居宅介護支援その他介護保険に関する事業

６．災害時支援に関する事業

７．その他本会の目的達成に必要な事業

重　点　事　項

重点事項１	働き続けられる勤務環境改善の推進と就労支援

１－１　新人看護職の定着に向けた取り組み

１－２　看護職の人材確保と復職支援
１）復職支援の取り組み強化
２）求人・求職者の登録推進

１－３　看護職の勤務環境改善の取り組み
１）働き続けたいと思う勤務環境への改善方策の普及啓発

【令和４年度の取り組み】

令和３年度中に離職した新卒看護職の割合が増えたことから、新卒看護職の定着により重点を置いて多方面から取り組んできました。研修ではコミュニケーションの講義を継続し、基礎知識として重要なフィジカルアセスメントを１か月程録画配信し受講者の利便性を高めるなど、内容の充実を図りました。また職場環境においては、各就業施設で取り組む具体的内容を教育機関関係者とともに検討する機会を今年も設けました。加えて、看護みやぎの紙面を活用し、身近な先輩看護師からの応援メッセージを掲載するなど、協会全体で新卒看護職を支えるよう取り組んできました。残念ながら、成果を数字に反映することはできませんでしたが、今後も新卒看護職の育成支援を継続していきます。

【実施内容】　＊○数字は、同じ内容で行った回数

１－１新人看護職の定着に向けた取り組み

①　新人研修

・新人として知っておくべき感染対策の基本（併用②回）	281名
・新人として現場で実践できるためのコミュニケーションの基本（併用③回）	326名
・新人のためのフィジカルアセスメント（呼吸・循環）及び臨床推論 録画配信（１月16日～２月13日）	248名
・助産実践の基本（part１～４）（併用各１回）	144名
・生き生きと働き続けるために（集合④回）	282名
・卒後２年目看護職員フォローアップ研修（併用②回）	211名

②　指導者研修

研修責任者研修

・研修責任者研修（併用）	36名
・教育担当者研修（併用）	103名
・実地指導者研修（併用②回）	234名
・メンタルヘルスマネジメント（併用）	92名
実習指導者講習会（８月23日～10月14日）	53名
〃　（特定分野）（11月８日～11月22日）	13名

③　看護みやぎの活用

・先輩看護師等からのエール掲載　2回

④　看護管理者と看護系教育機関関係者との意見交換会（併用）　63名

1－2 看護職の人材確保と復職支援

①　看護のひろば2022（5月13日）

ラッピングバスによる市内PR、看護の出前授業：中高生　44名

②　ふれあい看護体験（5月～10月）　19施設　187名

③　看護の出前授業　中学校：3校　291名、高校：7校　286名　中高一貫校：1校　45名

④　看護学生・潜在看護職等病院就職ガイダンス〈オンライン〉

127名（学生102名・潜在看護師25名）、30病院

⑤　高校生向けのチラシ作成と配布

⑥　ハローワークでの移動相談

	大河原	仙　台	塩　釜	古　川	石　巻	気仙沼	合　計
回　数	6	12	6	6	6	1	37
人　数	10	42	12	3	5	3	75

⑦　復職研修

・復職総合研修〔講義4日間、病院実習3日間〕　19名

・復職技術研修〔採血・静脈注射〕　8回　64名

・新型コロナウイルス感染症対応に従事した潜在看護職等に対するスキルアップ研修

3回　7名

⑧　登録数（令和5年3月分）

有効求人数　1,085人　　有効求職者数　267人（有効求人倍率4.1倍）

⑨　就業状況（4/1～3/31）

紹介者数　509人　　就業者数　350人

1－3 看護職の勤務環境改善の取り組み

①　労働と看護の質向上データベース（DiNQL）事業の周知　10名（1回中止）

②　輝きながら働き続けるための研修会

・人事・労務管理に必要な法規　51名

・ハラスメントやメンタルヘルス対策　29名

③　看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する勉強会（オンライン②回）

42施設　165名

重点事項２	地域包括ケアを支える看護職連携と人材確保

２－１　地域課題の把握と検討に向けた看護職連携
１）医療機関の看護職の退院支援機能の強化
２）看護職連携による退院支援や在宅療養支援

２－２　在宅領域で働く看護職の確保・人材育成
１）訪問看護師の確保と人材育成
２）高齢者ケア施設等で働く看護職の確保と人材育成

【令和４年度の取り組み】

看護職連携により地域包括ケアを支えるため、保助看の三職能が関わる母子（親子）支援をテーマとして合同職能委員会を開催し、圏域または近隣圏域とのグループ編成により情報交換・検討を行うことで、課題解決に向けた方策なども共有されています。

訪問看護師の人材育成では、昨年度を上回る研修企画により、多くの訪問看護師が活用しており、新卒新人看護師には、新人育成プログラムを継続活用し丁寧な育成を行っています。しかし、新人育成プログラムの導入は一部の事業所に留まっているため、活用しやすさにも配慮した更なる改良も必要になってきています。

また、医療的ケア児関連施設への就業を後押しするため、県からの委託により就業意欲の高い看護職を対象に、新たに研修を企画し、医療的ケア児の看護に関する知識とケアの実際を学ぶ機会を設け、地域包括ケアを支える看護職の確保に努めています。

【実施内容】

２－１地域課題の把握と検討に向けた看護職連携

①　在宅への移行を支援する退院支援看護職育成研修（８日間）		35名
②　訪問看護ステーション・医療機関看護師の相互研修（全４日）		26名
③　高齢者ケア施設・医療機関の相互研修（３日間）		22名
④　看護師ⅠとⅡの合同集会（併用）		63名
⑤　三職能本部支部合同職能委員会（テーマ母子支援）		30名

２－２－１）訪問看護師の確保と人材育成

①　訪問看護推進協議会		１回
②　訪問看護師育成支援研修	19回	342名
③　新卒・新人訪問看護師育成プログラムの推進		
・取り組みステーション	６事業所７名（新卒１名、新人６名）	
・OJT研修、支援者会議、推進委員会により運営を補強		
④　訪問看護師養成講習会（10月～２月、ｅラーニング活用）		20名
⑤　訪問看護入門セミナー	２日間	７名

２－２－２）高齢者ケア施設等で働く看護職の確保と人材育成

①	高齢者施設で働く看護職の研修	１回	19名
②	医療的ケア児関連施設で働く看護職確保のための研修	１回	15名

重点事項３	看護職の役割発揮の推進

３－１認定看護師等の専門性発揮への支援

１）認定看護師等の積極的な人材活用

２）特定行為研修制度の活用推進

３－２　各領域における看護実践の強化に向けた取組

１）各職能の機能強化に向けた研修等の充実

２）訪問看護・施設看護の実践力向上支援

３－３　准看護師制度の課題解決に向けた取り組み

１）准看護師が安全に働くための環境改善への支援

【令和４年度の取り組み】

認定看護師・専門看護師の高いスキルを、高齢者ケア施設等においても活用し、施設従事者のスキル向上と入居者のQOL向上にもつながる活動は、新たな分野も加わり広がりが出てきています。

コロナの影響により、職能委員会の本部と支部の連携を取りにくい面がありましたが、４年度は合同委員会を開催することで、県内全域の職能の現状共有に努め、課題に即した内容や看護実践の強化につながる集会や研修を行っています。

准看護師の業務の在り方については、看護管理者等を対象にガイドライン＊の活用を中心とした研修会を設け、その状況を踏まえ、准看護師の業務に関する検討会を実施し、今後取り組む方向性を明らかにしました。

（ガイドライン＊：看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務の在り方に関するガイドライン）

【実施内容】

３－１認定看護師等の専門性発揮への支援

① 特定認定看護師の活用推進　　看護みやぎでの活動紹介

② 高齢者ケア施設における認定看護師等の人材活用事業　　計22回

内訳）認定看護師20回：感染管理、皮膚・排泄ケア、認知症看護、救急看護

専門看護師２回：老人看護

３－２各領域における看護実践の強化に向けた取組

① 各職能委員会を中心とした集会・研修会

・本部と支部の合同職能委員会

・保健師の実践力向上研修	6回	97名
・保健師職能集会	2回	55名
・助産師実践能力強化支援研修	2回	39名
・産科看護管理者交流会	1回	22名
・助産師職能集会	1回	21名
・看護師職能Ⅰ（看護師長研修）	1回	48名
・高齢者ケア施設で働く看護管理者研修	2回	31名
② 認知症対応力向上研修（3日間）〈併用〉	2回	164名

3－3准看護師制度の課題解決に向けた取り組み

① 「看護チームにおける安全な業務のあり方」に関する研修会		29名
② 准看護師の業務に関する検討会	1回	

重点事項4	支部機能の充実と組織拡大の取り組み

4－1 支部における全領域看護管理者の連携強化

1）支部看護職ネットワークの推進

4－2 会員拡大に向けた取り組み

【令和4年度の取り組み】

看護管理者ネットワークの推進については、ウィズコロナの中で、多くの支部で実施することができました。参集・オンラインと開催方法はそれぞれでしたが、数年ぶりの開催となった支部もあり、コロナ禍における看護管理者としての対応等支部内の各施設間の情報共有する機会となりました。

会員拡大については、目標値を設定し取り組みを強化しましたが、残念ながら達成には至りませんでした。高齢者施設等への出前講座の際、役員が協会の説明と入会案内を行うことや、研修時に入会案内を配布するなどの取り組みは、継続することでの効果を期待し、今後も継続する予定です。

【実施内容】

4－1支部における全領域看護管理者の連携強化

① 理事会における現状の情報共有（1回/2か月）

② 支部内看護職のネットワーク強化

・仙南	看護管理者の会（2回）	18名
・岩沼	つながりカフェ	38名
・塩釜	看護管理者の会	9名
・大崎	看護職ネットワーク会議	24名
・登米	看護管理者ネットワーク会議	（中止）
・気仙沼	ネットワーク交流会	16名

・仙台黒川　　地域ネットワーク交流会（２回）　43名
・仙台北　　看護管理者ネットワーク会議　18名
・仙台南　　看護管理者ネットワーク会議　25名
・仙台東　　管理者ネットワークカンファレンス　９名

４－２会員拡大に向けた取り組み

①　会員獲得目標数の設定　　目標　13,224名　　４年度末　13,122名（－102名）
②　９月を入会強化月間として活動
・保健師研修や訪問看護師研修時での入会案内配布
・高齢者施設への出前講座時の協会説明および入会案内配布　　10施設
③　会報「看護みやぎ」の発行　　４回/年４回
④　新人看護師向けのチラシの作成と配布

重点事項５	健康危機管理体制の基盤整備

５－１　看護職の感染症対応力の向上
１）地区支部やレベルに応じた感染管理研修の実施
２）各領域における対応状況の共有と今後に向けた検討

５－２　県内外への応援派遣可能施設の登録推進

【令和４年度の取り組み】

全ての領域において、感染症対応の知識とスキルを底上げする必要があることから、協会主催の研修に加え、支部企画の研修においても感染症を取り上げ、身近な所での学ぶ機会を増やすことができました。

災害支援ナース育成研修においては、学びを深めるためのファシリテーションガイドを改善するとともに登録者の増加を図るため、実践編の研修を２回実施し、177名の登録者が更に増える予定です。令和６年度から災害支援ナースの仕組みが行政主導に移るため、今後は登録者の移行をスムーズに行う必要があります。

看護管理者のメールアドレス取得については、コロナ禍においてその必要性が更に高まり、提供いただいた病院管理者には、協会から数回の情報提供（災害以外）を行いました。

【実施内容】

５－１　看護職の感染症対応力の向上

①　基本的知識とスキルの習得
・withコロナ感染防止対策（併用）　57名
・かかりつけ医で働く看護職の研修（録画配信）　371名
・大崎支部研修会「基本的な感染対策の再確認」　24名
・栗原支部研修会「感染症の基礎知識と感染防止対策」　32名
・気仙沼支部研修会「感染対策とゾーニング」　16名

５－２　県内外への応援派遣可能施設の登録推進

①　災害支援ナース登録要件の研修（２種）案内　　行政47　　医療機関等　　574

- 災害支援ナース育成研修（基礎編）２日間（オンライン）　63名
- 災害支援ナース育成研修（実践編）　②回　52名
- 災害支援ナースフォローアップ研修　42名

②　災害時の連絡体制の構築準備

- 看護管理者情報のアドレス登録

○その他重要な事業として取り組むもの

１　震災からの学びの発信と継承

- 「震災フォーラム2021みやぎ」報告書作成

令和５年３月「東日本大震災から10年　宮城県看護協会の記録
～震災フォーラム2021を終えて～」発行　　900部

配布先：県内医療機関、行政、日本看護協会、都道府県看護協会等

定款に基づく７事業の柱に沿った事業報告

自：令和４年４月１日
至：令和５年３月31日

１．県民の健康及び福祉の増進に関する事業（定款第４条第１項第１号）

事　　業　　内　　容
１－１）県民に対する看護の普及活動事業 ⑴　看護の日・看護週間に関する事業【重点１】 ①　「看護のひろば2022」の開催 ５月13日（金）に看護の日を記念したラッピングバスが仙台市内の大通りを走行し、県民の皆様に「看護の日」を広くPRするとともに、仙台市立仙台青陵中等教育学校で、現役の看護職が「看護の出前授業」として看護の仕事ややりがい、魅力等の紹介と簡単な看護技術の演習等を実施した。 ②　ふれあい看護体験事業 ・ふれあい看護体験2022 実施期間：令和４年５月９日（月）～10月28日（金） 対　　象：中学生・高校生・一般の方 実施施設：19施設 参 加 者：187名（中学生14名、高校生173名、一般０名） ③　看護の道への進路相談 ・県内中高等学校への看護職養成校のPR パンフレット「I wish」の送付 ④　中学校、高等学校への看護の出前授業（11校：高校７校、中学３校、中高一貫校１校） 内　容：〔中 学 校〕看護の魅力や進路選択等の授業 〔高等学校〕看護の仕事、看護職への道、志望校の選択・受験対策、 簡単な看護技術体験、DVDによる性に関する講話等 ・仙台市立仙台青陵中等教育学校（看護のひろば） 月　日：令和４年５月13日（金） 講　師：田代桃子氏（公立黒川病院）、青山留華氏（JR仙台病院）、樋口未彩（東北労災病院） ・宮城県岩出山高等学校 月　日：令和４年５月25日（水）　講　師：菊地舞氏（大崎市民病院）　　参加者：３名 ・宮城県本吉響高等学校 月　日：令和４年７月８日（金）　講　師：及川瀬奈氏（気仙沼市立病院）　参加者：170名 ・美里町立不動堂中学校 月　日：令和４年７月12日（火）　講　師：菊地景子氏、阿部彩花氏（石巻ロイヤル病院） 参加者：25名 ・尚絅学院高等学校 月　日：令和４年７月26日（火） 講　師：青山留華氏（JR仙台病院）、田代桃子氏（公立黒川病院）　　参加者：35名 ・宮城県岩ヶ崎高等学校 月　日：令和４年８月２日（火） 講　師：佐々木瞭氏（栗原市立栗原中央病院）、阿部淑子氏（ピース訪問看護ステーション）、 千葉由美子氏（栗原市在宅医療・介護連携支援センター）　　参加者：15名

事　　業　　内　　容

・古川学園高等学校
　月　日：令和４年９月15日（木）　　講　師：鈴木信子氏（ナースセンター事業所長）
・仙台市立七北田中学校
　月　日：令和４年11月４日（金）　　講　師：田代桃子氏（公立黒川病院）　参加者：196名
・仙台市立南吉成中学校
　月　日：令和４年11月10日（木）　　講　師：櫻井美咲氏、中村文月氏（JCHO仙台病院）
　参加者：70名
・宮城県村田高等学校
　月　日：令和４年12月19日（月）　　講　師：鈴木信子氏（ナースセンター事業所長）
・東北生活文化大学高等学校
　月　日：令和５年１月25日（水）　　講　師：櫻井美咲氏、中村文月氏（JCHO仙台病院）
　参加者：22名

⑤　進学等相談会への講師の派遣
・福祉のお仕事魅力探求セミナーへの協力
　月　日：令和４年９月15日（木）　　場　所：古川学園高等学校　　参加者：30名
　月　日：令和４年12月19日（月）　　場　所：宮城県村田高等学校　　参加者：11名
　講　師：鈴木信子ナースセンター事業部長
　内　容：看護職とは、看護職への道、看護のやりがい・魅力等

⑥　「看護週間」事業実行委員会の開催
　月　日：令和４年12月22日（木）　　出席者：６名

⑦　高校生向けのチラシ作成と配布

⑵　県民の健康増進に関する事業

①　まちの保健室事業：
　支部で開催－「令和４年度 支部活動報告書」参照

②　健康相談及び知識の普及（コロナ関係の相談含む）：実施なし

③　障害福祉施設　新型コロナウイルス感染症防止対策相談窓口業務受託（平日、日中）
　開設日：令和２年８月19日
　看護職数：２名　　相談件数：133件　　専門家派遣：44件

④　保育施設・児童養護施設・私立学校・公立幼稚園等
　新型コロナウイルス感染症防止対策相談窓口業務受託（平日、日中）
　開設日：令和２年11月４日（令和４年２月から私立学校・公立幼稚園も対象）
　看護職数：２名　　相談件数：248件　　専門家派遣：14件

⑤－１　軽症者療養ホテル業務受託（日～土、24時間）
　委託開始：令和３年４月１日
　委託内容：入居者の健康確認、体調不良者への看護、診療の補助等
　配置ホテル：４ホテル　　実働数：24名

⑤－２　東北大学病院小児点滴センター業務受託（水～金、午後）
　委託期間：令和４年８月25日～令和５年３月31日
　委託内容：点滴周辺業務及び状態確認等
　看護職数：３名

⑥　県保健所における電話調査業務受託（日～土、日中）
　委託期間：令和４年８月１日～令和４年10月31日
　　令和４年11月21日～令和５年２月28日
　委託内容：電話による疫学調査等、データ入力等

事　　業　　内　　容
活動保健所：４保健所・２支所　　看護職数：28名 ⑦　新型コロナワクチン接種業務受託（月～土、夜間） 委託期間：令和４年12月１日～令和５年１月31日 委託内容：ワクチン接種及び健康観察・救護業務 看護職数：24名

２．教育並びに学術研究等の振興による看護の質の向上に関する事業（定款第４条第１項第２号）

事　　業　　内　　容
２－１）一般教育研修事業　－　資料「令和４年度継続教育テーマ別・支部別受講内訳」参照 ⑴　新人教育事業【重点１】 ①　新人看護職員研修事業 ・看護師等離職防止対策事業 研修会の実施：３テーマ７回開催　　受講者：741名（定員1,000名） ・看護師等離職防止対策事業および新人看護職員多施設合同研修事業 研修会の実施：１テーマ３回開催　　受講者：326名（定員　450名） ・新人看護職員多施設合同研修事業 研修会の実施：１テーマ４回開催　　受講者：281名（定員　400名） ②　新人助産師多施設合同研修事業 研修会の実施：４テーマ４回開催　　受講者：144名（定員　120名） ③　研修責任者研修事業 研修会の実施：４テーマ５回開催　　受講者：464名（定員　450名） ⑵　ジェネラリスト教育事業 ①　成人看護 研修会の実施：１テーマ１回開催　　受講者：16名　（定員　50名） ②　老年看護 研修会の実施：１テーマ１回開催　　受講者：28名　（定員　80名） ③　小児・母性看護 研修会の実施：１テーマ１回開催　　受講者：18名　（定員　50名） ④　地域看護 研修会の実施：２テーマ２回開催　　受講者：62名　（定員　100名） ⑤　看護実践の場で共通するもの 研修会の実施：１テーマ１回開催　　受講者：33名　（定員　100名） ⑥　医療安全 研修会の実施：１テーマ１回開催　　受講者：45名　（定員　100名） ⑦　感染管理【重点５】 研修会の実施：２テーマ２回開催　　受講者：437名 ⑧　災害看護 研修会の実施：１テーマ１回開催　　受講者：52名　（定員　60名）

事　　業　　内　　容

⑶　看護管理・指導者研修事業

①　看護管理に関する研修

研修会の実施：５テーマ６回開催　　受講者：395名（定員480名）

②　継続教育に関する研修

研修会の実施：１テーマ１回開催　　受講者：28名　（定員100名）

③　学生指導に関する研修

研修会の実施：１テーマ２回開催　　受講者：63名　（定員200名）

２－２）資格認定に関する事業

・認定看護管理者教育機関担当者会議（Web会議）

月　日：令和４年５月27日（金）

出席者：相澤みどり教育部長、熊谷恒子専任教員、岩渕富美子専任教員

⑴　認定看護管理者研修事業

①　ファーストレベル研修

・認定看護管理者ファーストレベル教育課程の開催

期　間：令和４年６月14日（火）～８月３日（水）

開催方法：オンライン（Zoom）※一部集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：88名　　修了者：88名

②　サードレベル研修

・認定看護管理者教育課程サードレベル　ガイダンス

月　日：令和４年８月９日（火）　　開催方法：オンライン（Zoom）

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：25名

・認定看護管理者教育課程サードレベルの開催

期　間：前期－令和４年９月６日（火）～９月30日（金）

後期－令和４年10月17日（月）～11月11日（金）

開催方法：オンライン（Zoom）※一部集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：26名　　修了者：26名

・サードレベル受験対策講座

月　日：令和５年２月17日（金）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：加島典子氏（仙台厚生病院）

受講者：26名

月　日：令和５年３月17日（金）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：24名

③　ファーストレベルフォローアップ研修

・ファーストレベルフォローアップ研修Ⅰ「看護現場学」（全２日間）

月　日：令和４年11月24日（木）～11月25日（金）

開催方法：オンライン（Zoom）

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：陣田泰子氏（看護現場学サポーター・淑徳大学大学院）

受講者：62名

④　セカンドレベルフォローアップ研修

月　日：令和５年１月28日（土）　　開催方法：オンライン（Zoom）

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：原玲子氏（日本赤十字秋田看護大学）

受講者：73名

⑤　その他認定看護管理者教育に必要な研修

・認定看護管理者教育課程ファーストレベル　ファシリテーター養成研修

月　日：令和４年６月２日（木）　　開催方法：オンライン（Zoom）

講　師：平林慶史氏（有限会社ノトコード）

受講者：27名

⑵　専任教員養成講習会

・専任教員養成講習会フォローアップ研修Ⅰ

月　日：令和４年12月16日（金）　　開催方法：併用

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：杉山敏子氏（東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科）、
桑田恵美子氏（仙台青葉学院短期大学）

受講者：12名

・専任教員養成講習会フォローアップ研修Ⅱ（公開講座）

月　日：令和４年12月17日（土）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：目黒悟氏（元藤沢市教育文化センター）

受講者：18名

⑶　実習指導者講習会

期　間：令和４年８月23日（火）～10月14日（金）

開催方法：集合・ｅラーニング併用

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：55名　　修了者：53名

・実習指導者講習会（特定分野）

期　間：令和４年11月８日（火）～11月22日（火）

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：13名　　修了者：13名

２－３）研究活動に関する事業

⑴　宮城看護学会学術集会

・第16回学術集会

月　日：令和４年12月10日（土）　　場　所：フォレスト仙台

学会テーマ：危機的状況を乗り越えるための看護者のレジリエンス

〔特別講演〕「危機的状況を乗り越えるために大切な看護の力」

講　師：石垣靖子氏（北海道医療大学　名誉教授）

〔シンポジウム〕「コロナ禍における看護の実際と課題」

・訪問看護の立場から

シンポジスト：松浦千春氏（宮城県訪問看護ステーション連絡協議会　会長
ないとうクリニック訪問看護ステーション　管理者）

・病院における多職種連携を考える
シンポジスト：樋口ゆかり氏（仙台医療センター　副看護部長）

発表演題：18題
参加者：181名

⑵　研究に関する倫理審査委員会の開催
審査依頼：１件

２－４）特別企画研修事業

⑴　職能別研修事業【重点３・５】

①　保健師職能研修
－　４－２）保健師・助産師・看護師等の職能に関する事業【重点３・５】の
⑴　③の事業報告参照

②　助産師職能研修

・助産実践能力強化支援研修Ⅰ
月　日：令和４年11月10日（木）　　開催方法：併用
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：星合哲郎氏（東北大学病院 産婦人科）
受講者：21名

・産科看護管理者交流会
月　日：令和４年11月26日（土）　　開催方法：併用
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
シンポジスト：宮川菜津美氏（石巻赤十字病院）、
東彩乃氏（仙台医療センター）、
小原慶子氏（宮城県立こども病院）
受講者：22名

・助産実践能力強化支援研修Ⅱ
月　日：令和５年２月15日（水）　　開催方法：併用
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：菊地紗耶氏（東北大学病院 精神科）
受講者：18名

③　看護師職能研修

・高齢者ケア施設で働く看護管理者研修
月　日：令和４年７月28日（木）　　開催方法：集合
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：杉山雅宏氏（東京家政大学 人文学部 心理カウンセリング学科）
受講者：17名

・高齢者ケア施設で働く看護職の研修
月　日：令和４年９月１日（木）　　開催方法：集合
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：沢田淳子氏（宮城大学 看護学群 老年看護学領域）
受講者：19名

・高齢者ケア施設で働く看護管理者研修
月　日：令和４年11月16日（水）　　開催方法：集合
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：安保寛明氏（山形県立保健医療大学 看護学科）
受講者：14名

・医療機関・高齢者ケア施設の看護職の相互研修
〔集合研修〕月　日：令和４年10月13日（木）　　開催方法：集合
〔演　　習〕月　日：令和４年11月25日（金）　　開催方法：集合
〔ま と め〕月　日：令和４年12月７日（水）　　開催方法：集合
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：沢田淳子氏（宮城大学 看護学群 老年看護学領域）
受講者：21名

⑵　医療安全研修事業

①　医療安全管理者養成研修【日本看護協会主催インターネット配信研修】
月　日：令和４年10月５日（水）　　開催方法：集合
講　師：杉山良子氏（パラマウントベッド株式会社）
受講者：62名

②　医療安全管理者研修と交流会
月　日：令和４年８月４日（木）～８月５日（金）（全２日間）　　開催方法：集合
講　師：中西淑美氏（山形大学医学部 総合医学教育センター）、
新村美佐香氏（医療法人五星会菊名記念病院 医療安全管理室）
受講者：28名

⑶　災害支援ナース育成事業【重点５】

①　災害支援ナース育成研修（基礎編）【日本看護協会収録DVD活用研修】
月　日：令和４年８月23日（火）～８月24日（水）（２日間）
開催方法：オンライン（Zoom）
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：日本看護協会収録DVD活用研修
受講者：63名

②　災害支援ナース育成研修（実践編）
月　日：令和４年９月10日（土）　　開催方法：集合　　受講者：33名
月　日：令和５年３月18日（土）　　開催方法：集合　　受講者：19名
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：加藤雅弘氏　（宮城県医療政策課）
勝沼志保里氏（宮城大学 看護学群）

③　災害支援ナース登録者フォローアップ研修
月　日：令和４年12月３日（土）　　開催方法：集合
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：岡崎敦子氏（災害医療センター）
受講者：39名

事　　業　　内　　容

⑷　在宅看護推進研修事業【重点２・３】

①　訪問看護ステーション・医療機関の相互研修

－　５－２）訪問看護の推進に関する事業【重点２・３】の⑴②の事業報告参照

②　訪問看護啓発のための研修

－　５－１）協会立訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所等の運営に関する事業の⑷の事業報告参照

③　訪問看護師育成支援研修・管理者育成研修

－　５－２）訪問看護の推進に関する事業【重点２・３】の⑵①の事業報告参照

④　訪問看護入門セミナー

－　５－２）訪問看護の推進に関する事業【重点２・３】の⑵③の事業報告参照

⑤　高齢者ケア施設の看護職に関する研修

⑥　高齢者ケア施設の看護管理者に関する研修

⑦　高齢者ケア施設・医療機関の相互研修

－　２－４）特別研修企画事業の⑴③の事業報告参照

⑸　訪問看護師養成講習会（ｅラーニング活用）

－　３－２）宮城県ナースセンター事業の⑶①の事業報告参照

⑹　医療機関看護職の在宅支援機能強化に向けた研修【重点２】

・在宅への移行を支援する退院支援看護職育成研修

受講者：35名

〔講義〕

月　日：令和４年７月６日（水）～７月９日（土）、７月13日（水）、７月14日（木）

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：宇都宮宏子氏（在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス）、
角田直枝氏（学校法人常磐大学大学院 看護学研究科修士課程）、
菅野喜久子氏（やまと訪問看護ステーション）、田上佑輔氏（やまと在宅診療所）、
寺島千絵氏（東北公済病院）、石井幹子会長

〔講義〕

月　日：令和４年９月30日（金）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：宇都宮宏子氏（在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス）

⑺　看護職員認知症対応力向上研修事業【重点３】

・看護職員認知症対応力向上研修 【認知症ケア加算２及び３該当研修】（全３日間）

月　日：令和４年８月25日（木）～８月27日（土）

開催方法：併用

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：古川勝敏氏(東北医科薬科大学病院)、佐藤直也氏(東北福祉大学せんだんホスピタル)、
川井丈弘氏（いずみの杜診療所地域連携室）、日向園恵氏、平瞳氏、内海史子氏、
清川邦子氏、髙橋和利氏

受講者：78名　　修了者：76名

・看護職員認知症対応力向上研修 【認知症ケア加算２及び３該当研修】（全３日間）

月　日：令和４年10月27日（木）～10月29日（土）

開催方法：併用

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：古川勝敏氏（東北医科薬科大学病院）、佐藤直也氏（東北福祉大学せんだんホスピタル）、川井丈弘氏（いずみの杜診療所地域連携室）、日向園恵氏、竹田春美氏、阿部育実氏、清川邦子氏、佐藤恵子氏、山田愛実氏
受講者：89名　　修了者：88名

⑻　高齢者ケア施設等における認定看護師等の人材活用事業【重点３】
・認定・専門看護師による出前講座

認定看護師 専門看護師	講師派遣施設数
感染管理認定看護師	10施設
皮膚・排泄ケア認定看護師	6 施設
認知症看護認定看護師	3 施設
救急看護認定看護師	1 施設
老人看護専門看護師	2 施設
計	22施設

⑼　看護職の働き方と質の向上に関する研修事業【重点１】
①　働き続けるための勤務環境改善研修会
②　看護師等医療従事者の「雇用の質」向上のための研修会
－　３－１）看護職が働き続けられる環境づくり支援事業の⑴の事業報告参照

⑽　潜在看護職のための復職支援研修【重点１】
－　３－２）宮城県ナースセンター事業の⑴③の事業報告参照

⑾　その他、看護職に必要とされる知識・技術の習得に関する研修
・新型コロナウイルス感染症対応看護職員養成事業

２－５）その他の事業
⑴　研修企画等情報の提供
・研修管理システム（manaable）公開
月　日：令和４年４月５日（火）
・研修管理システム（manaable）手続きについての問い合わせへの対応等：随時
①　教育計画冊子・リーフレットの配布
広報誌「看護みやぎ」等でも周知
②　ホームページでの周知：随時

⑵　図書室利用の拡大　－　資料「令和４年度図書関係受入れ・登録冊数一覧」参照
・都道府県看護協会 図書室担当者研修会への出席（Web会議）
月　日：令和４年７月21日（木）
出席者：相澤みどり教育部長、熊谷信乃司書
①　会員への新刊書籍等の周知：ホームページに掲載
②　一般住民への閲覧周知

3．看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（定款第４条第１項第３号）

事　　業　　内　　容
３－１）看護職が働き続けられる環境づくり支援事業【重点１】 ⑴　看護職の勤務環境改善の取り組み ・都道府県看護協会 看護労働担当者会議（Web会議） 月　日：令和４年５月19日（木） 出席者：狩野クラ子専務理事、鈴木信子ナースセンター事業部長 ・労働と看護の質データベース事業の推進に関する検討委員会（Web会議） 月　日：令和４年６月３日（金） 月　日：令和５年１月30日（月） 出席者：狩野クラ子専務理事 ・看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する緊急勉強会 開催方法：オンライン（Zoom） 月　日：令和４年12月22日（木）　　参加者：８名 月　日：令和５年１月24日（火）　　参加者：15施設　48名 月　日：令和５年２月２日（木）　　参加者：27施設　117名 ①　労働の看護の質データベース（DiNQL）事業の周知 ・輝きながら働き続けるための研修会 －DiNQL（労働と看護の質向上のためのデータベース事業）の入門と事例発表－ 月　日：令和４年９月30日（金）　　開催方法：オンライン 講　師：長谷川陽一氏（公益社団法人日本看護協会 医療政策部看護情報課） 受講者：10名 ②　ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発 ・「夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」の冊子配布 ・「プラチナナース活用促進　サポートBOOK」の配布 ③　組織全体で勤務環境改善に取り組む施設への支援 ・輝きながら働き続けるための研修会－人事・労務管理に必要な法規－ 月　日：令和４年10月29日（土）　　開催方法：オンライン 講　師：伊東達也氏（社会保険労務士 伊東事務所） 受講者：51名 ・輝きながら働き続けるための研修会－ハラスメントやメンタルヘルス対策－ 月　日：令和４年12月17日（土）　　開催方法：オンライン（Zoom） 講　師：伊東達也氏（社会保険労務士 伊東事務所） 受講者：29名 ・輝きながら働き続けるための研修会－DiNQLの入門と事例発表－　→　中止 月　日：令和５年２月17日（金）　　開催方法：オンライン（Zoom） 講　師：長谷川陽一氏（公益社団法人日本看護協会 医療政策部看護情報課） **３－２）宮城県ナースセンター事業** ⑴　未就業看護職への就職支援【重点１】 ①　看護職無料職業紹介所（ナースバンク）の運営 ・ｅナースセンター*の周知 （＊日本看護協会のシステムを活用し、全国47都道府県ナースセンターが連携して行っているインターネット上で求人求職登録ができる無料職業紹介サイトのこと。） 未就業者への求人情報配信

「看護みやぎ」「Kangoのひろば」等広報誌に掲載
ホームページ・メディアの活用

・職業紹介責任者講習会の受講
月　日：令和４年11月21日（月）、令和５年２月９日（木）
場　所：フォレスト仙台
受講者：太田真利子、小池重美

② 就業に関する相談・指導・情報提供

・NCCS（中央ナースセンターシステム）による求人、求職者の情報管理と情報提供：随時
・ハローワーク６ヶ所（仙台・古川・石巻・大河原・塩釜・気仙沼）で移動相談会を実施

場　　所	回　数	相談人数
ハローワーク仙台	12回	42名
ハローワーク古川	６回	３名
ハローワーク石巻	６回	５名
ハローワーク大河原	６回	10名
ハローワーク塩釜	６回	12名
ハローワーク気仙沼＊	１回	３名
合　　計	37回	75名

＊福祉のしごと面談会と同時開催

・福祉のしごと面談会

月　　日	場　　所	相談人数
令和４年11月１日（火）	マリンゲート塩釜	４名
令和４年11月16日（水）	大崎建設産業会館	１名
令和４年11月18日（金）	ハローワーク石巻	２名
令和４年11月24日（木）	ハローワーク気仙沼	（３名）

・福祉のしごとフェア

月　　日	場　　所	参加者
令和４年11月21日（月）	ハローワーク仙台	21名
令和４年11月29日（火）	アエル	１名
令和４年11月30日（水）	アエル	１名

・日本看護協会新型コロナウイルス感染症に関する看護職の離職防止相談窓口開設

開設期間	2022年６月１日～2023年３月31日	
相談件数	４件	
相談内容	組織の体制	２件
	業務量の負担感	２件

③ 就業支援

・紹介者509名、就業者350名
・潜在看護職員復職支援研修
〔復職総合研修〕　　受講者：19名
講義・演習（４日間）期　間：令和４年９月８日（木）、９日（金）、12日（月）、13日（火）
病 院 実 習（３日間）実習先：JR仙台病院、東北公済病院、坂総合病院、河原町病院、東北労災病院、広南病院、イムス明理会仙台総合病院、宮城県立がんセンター

〔復職技術研修〕

内　容：採血と静脈注射等についての講義・演習

月　　日	場　　所	参加者
令和４年６月30日(木)	大崎訪問看護ステーション	10名
令和４年７月28日(木)	ハローワーク仙台	10名
令和４年８月25日(木)	ハローワーク仙台	５名
令和４年10月27日(木)	ハローワーク仙台	３名
令和４年11月24日(木)	訪問看護総合センター	７名
令和４年12月８日(木)	訪問看護総合センター	８名
令和５年１月19日(木)	訪問看護総合センター	11名
令和５年２月16日(木)	訪問看護総合センター	10名

〔新型コロナウイルス感染症対応に従事した潜在看護職等に対するスキルアップ研修〕

月　　日	場　　所	参加者
令和４年７月15日(金)	訪問看護総合センター	２名
令和４年８月18日(木)	訪問看護総合センター	０名
令和４年９月28日(水)	訪問看護総合センター	５名

・医療的ケア児看護師基礎研修

月　日：令和５年３月29日（水）　　開催方法：集合

場　所：東北大学病院スキルスラボ

講　師：田中総一郎氏（あおぞら診療所ほっこり仙台）

三浦真白氏（宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」）

遠藤美紀氏（くりはら介護塾）

菅原文子氏（くりはら介護塾）

受講者：15名

・看護学生・潜在看護師等病院就職ガイダンスの実施

月　日：令和４年８月22日（月）　　開催方法：オンライン

主　催：宮城県　　後　援：宮城県医師会、宮城県看護協会

参加医療機関：30施設

参加者：127名（学生102名、潜在看護師25名）

出席者：鈴木信子ナースセンター事業部長、川﨑久美

・ナースセンター便り等による情報提供：

「宮城県ナースセンター便り」発行　４回/年

・届出支援システム「とどけるん」の周知：

ホームページや広報紙「看護みやぎ」へ掲載し、情報提供

⑵　看護職員需要施設調査等

①　退職者及び需要調査等

調査対象：宮城県内の1,135施設

（県内病院135、診療所572、介護老人福祉施設156、介護老人保健施設94、訪問看護ステーション178）

調査方法：郵送による調査用紙送付、FAXにて返送

調査期間：令和４年５月27日（金）～６月10日（金）

事　　業　　内　　容

② ナースバンク紹介就業者追跡調査
調査対象：令和３年度（令和３年４月～９月末）にナースバンク紹介により
就業した看護職員（新型コロナワクチン等の就業者は除く）45名
調査方法：郵送による調査用紙送付、返送
調査期間：令和４年５月18日（水）～５月31日（火）

③ 新規採用看護職員募集状況調査
調査施設：県内病院135施設
調査目的：「令和５年度新採用試験一覧」として希望者へ情報提供
追加項目、新情報は随時更新し、宮城県看護協会ホームページに掲載及び
ナースバンク来所者へ配布
調査方法：郵送による回答用紙送付、FAXにて返送
調査期間：令和４年５月27日（金）～６月10日（金）

・院内保育所調査
調査施設：県内病院135施設
調査目的：就業希望者への情報提供
調査方法：郵送による回答用紙送付、FAXにて返送
調査期間：令和４年５月27日（金）～６月10日（金）

④ 復職支援研修受講者等の就業状況調査
調査対象：令和３年度（令和３年５月～令和４年２月）の研修受講者（未就業者）76名
調査方法：郵送による回答用紙送付
調査期間：〔１回目〕令和４年４月７日（木）～令和４年４月20日（水）
（対象：令和３年５月～９月の研修受講者）
〔２回目〕令和４年９月１日（木）～令和４年９月21日（水）
（対象：令和３年10月～令和４年２月の研修受講者）

⑶ 訪問看護支援事業
① 訪問看護師養成講習会（ｅラーニング活用）　　受講者：20名
期　間：令和４年10月１日（土）～令和５年２月28日（火）
実　習：令和４年12月～令和５年２月の間の５日間
② 訪問看護に関する相談・普及：随時

⑷ ナースセンター運営事業
① ナースセンター事業運営協議会　　出席者：16名
月　日：令和４年10月31日（月）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
② 日本看護協会中央ナースセンターとの連携
・ナースセンター事業担当者会議（Web会議）
月　日：令和４年５月20日（金）
出席者：鈴木信子ナースセンター事業部長、川﨑久美
③ ナースセンターだよりの発行
年４回　5,151部（潜在看護職、求人施設、ハローワーク等）
④ 関係機関との連携
・宮城県勤務環境改善支援センター運営協議会（Web会議）
第１回：令和４年10月31日（月）
第２回：令和５年３月28日（火）
出席者：石井幹子会長

事　　業　　内　　容
・介護労働懇談会 月　日：令和５年２月７日（火）　　場　所：小田急仙台東口ビル 出席者：鈴木信子ナースセンター事業部長

４．看護業務・看護制度の改善に関する事業（定款第４条第１項第４号）

事　　業　　内　　容
４－１）看護制度に関する事業 ⑴　看護教育の改革の検討・提言 ・全国看護基礎教育担当役員会議 月　日：令和４年11月30日（水）　　場　所：日本看護協会 出席者：加藤京子常任理事 ⑵　准看護師制度問題の解決に向けた活動【重点３】 ①　准看護師の業務に関する検討委員会の開催 月　日：令和４年９月15日（木）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 出席者：11名 ②　准看護師に関する看護管理者等との連携 ・看護チームにおける看護師、准看護師の業務・役割分担について 月　日：令和４年９月３日（土）　　開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用 場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 講　師：鈴木恵巨氏（公益社団法人日本看護協会　看護開発部教育制度課）、 信夫松子氏（医療法人社団 順仁堂遊佐病院） 内　容：講義「看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン及び活用ガイド」、ガイドライン活用事例、グループワーク、全体発表 受講者：29名 ⑶　その他、看護制度・看護教育等に関する事業 ・医療機関等の看護管理機能向上支援事業Ⅰ 看護管理者と看護系教育機関関係者との意見交換会 月　日：令和５年２月18日（土）　　開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用 場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 講　師：福井トシ子氏（公益社団法人日本看護協会） 受講者：63名 **４－２）保健師・助産師・看護師等の職能に関する事業【重点３・５】** ⑴　保健師の専門性を発揮するための基盤整備の推進 ①　保健師職能集会 ・保健師職能集会・管理期保健師情報交換会 月　日：令和５年１月７日（土）　　開催方法：集合 場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 講　師：村中峯子氏（宮城大学看護学群）

事　　業　　内　　容

受講者：14名

・公益社団法人宮城県看護協会・宮城県保健師連絡協議会　合同交流集会

月　日：令和５年２月４日（土）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：種市雅氏（青森県三八地域県民局地域健康福祉部 保健総室）

受講者：41名

②　支部保健師職能委員との合同委員会

月　日：令和４年６月18日（土）　　場　所：フォレスト仙台

参加者：職能委員－６名、支部職能委員－４名、狩野クラ子専務理事

③　保健師の実践能力向上研修

・地域保健の動向と保健師の役割

月　日：令和４年８月19日（金）　　開催方法：オンライン

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：井伊久美子氏（公益社団法人日本看護協会）

受講者：23名

・地域の関係者とどのようにつながるか－地域包括ケアと保健師の役割－

月　日：令和４年９月22日（木）　　開催方法：集合

場　所：訪問看護総合センター

講　師：村中峯子氏（宮城大学 看護学群）

受講者：15名

・健康危機管理における保健師の役割とその活動

月　日：令和４年10月27日（木）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：原田奈穂子氏（岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科看護科学分野）

受講者：20名

・母子保健と児童虐待予防

月　日：令和４年11月18日（金）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：中板育美氏（武蔵野大学 看護学部）

受講者：30名

・今求められる精神保健福祉活動

月　日：令和４年12月23日（金）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：岩舘敏晴氏（国見台病院）

受講者：22名

・認知症の人が安心して暮らすために

月　日：令和５年１月20日（金）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講　師：日向園惠氏（石巻赤十字病院）

受講者：13名

⑵　助産師による安全・安心な出産環境提供の整備とキャリア促進に関する事業

①　助産師職能集会

月　日：令和４年12月17日（土）　　開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

テーマ：安全・安心な出産環境体制づくりに向けて－地域で活かす助産師の活動を考える－

内　容：講話、情報交換
講　和：テーマ「助産師の専門性を発揮するために　－産後ケアの実際を通して－」
講　師：黒澤恵氏（株式会社ココシフレ）　　参加者：21名

②　支部助産師職能委員との合同委員会
月　日：令和４年６月18日（土）　　場　所：フォレスト仙台
参加者：職能委員－６名、支部職能委員－４名、
本地眞美子副会長、大平貴子日本看護協会職能委員

③　産科関連施設管理者研修と情報交換会を通しての課題抽出
－　２－４）特別企画研修事業【重点３・５】の⑴②の事業報告参照

④　助産実践能力強化支援研修
－　２－４）特別企画研修事業【重点３・５】の⑴②の事業報告参照

⑤　助産師出向コーディネート事業
・助産師出向事業研修及び報告会
月　日：令和５年２月25日（土）　　開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講演テーマ「女性の健康問題と助産師の役割、助産師出向事業の経緯及び成果と課題」
講　師：佐藤喜根子氏（仙台赤門短期大学、宮城県助産師出向事業コーディネーター）
情報提供テーマ「宮城県の周産期医療の状況について」
後藤優希氏（宮城県保健福祉部 医療政策課）
情報提供テーマ「宮城県助産師出向事業について」
佐藤史穂氏（宮城県保健福祉部 医療人材対策室）
参加者：15名

⑶　看護師職能Ⅰ　病院で働く看護職を取り巻く状況に応じた役割機能の推進

①　看護師職能Ⅰ集会
・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同集会
月　日：令和４年10月22日（土）　　開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
テーマ：「地域包括ケアシステムの現状
～各領域から現状を聞き、連携上の課題について話し合う～」
内　容：講義、意見交換
講　師：渋谷幸江氏（柴田・角田地域訪問看護ステーション）
話題提供：若松恵美氏（東北公済病院）、
齋藤陽子氏（介護老人保健施設せんだんの丘）、
松浦千春氏（ないとうクリニック訪問看護ステーション）
参加者：63名（受講生43名、職能委員14名、講師・話題提供４名、理事２名）
・看護師長研修
月　日：令和４年11月19日（土）　　開催方法：集合
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
テーマ：中堅看護師のやる気を失わせないメンタルヘルスマネジメント
内　容：看護師職能委員会Ⅰの紹介、講義、グループワーク、全体討議
講　師：安保寛明氏（山形県立保健医療大学 看護学科）　　受講者：48名

②　支部看護師職能委員との合同委員会（看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同）
月　日：令和４年６月18日（土）　　場　所：フォレスト仙台
参加者：看護師職能Ⅰ委員－９名、看護師職能Ⅱ委員－７名、支部職能委員－12名

③　看護師職能集会と出前職能集会を通しての課題抽出
・集会の運営と情報収集

事　　業　　内　　容

⑷　看護師職能Ⅱ　在宅領域における看護の連携・協働の推進

①　看護師職能Ⅱ集会

・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同集会（再掲）

月　日：令和４年10月22日（土）　　開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

テーマ：「地域包括ケアシステムの現状

～各領域から現状を聞き、連携上の課題について話し合う～」

内　容：講義、意見交換

講　師：渋谷幸江氏（柴田・角田地域訪問看護ステーション）

話題提供：若松惠美氏（東北公済病院）、

齋藤陽子氏（介護老人保健施設せんだんの丘）、

松浦千春氏（ないとうクリニック訪問看護ステーション）

参加者：63名（受講生43名、職能委員14名、講師・話題提供４名、理事２名）

②　支部看護師職能委員との合同委員会（看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同）

月　日：令和４年６月18日（土）　　場　所：フォレスト仙台

参加者：看護師職能Ⅰ委員－９名、看護師職能Ⅱ委員－７名、支部職能委員－12名

③　高齢者ケア施設で働く看護管理者・看護職の研修を通しての課題抽出

・研修の運営と情報収集

④　看護師職能Ⅱ分野の会員拡大のための広報活動：随時

⑸　その他、職能や領域を超えた看護職の連携に関する事業

・三職能本部支部合同職能委員会

月　日：令和５年１月14日（土）　　開催方法：集合

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

テーマ：わが町の親子の状況を看護職の視点で共有しよう

内　容：情報提供、意見交換

情報提供：梅原あゆみ氏（助産師職能委員長）、

小泉奈穂美氏（宮城県保健福祉部　子ども・家庭支援課）、

菅原美幸氏（仙台市子供未来局　子供家庭保健課）

参加者：30名（保６名、助13名、看10名、准看１名）

５．訪問看護・居宅介護支援その他介護保険に関する事業（定款第４条第１項第５号）

事　　業　　内　　容

５－１）協会立訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所等の運営に関する事業

⑴　訪問看護事業の実施

・訪問看護利用者数・訪問回数実績

保険内訳 ＼ 延数	実　績　数		
	介護保険	医療保険（在宅末期含）	介護予防
利用者延数（人）	3,358	2,041	486
訪問延回数（回）	16,620	13,165	2,033

・難病、がん末期等の利用者数（実数）

区　　分	実績数（人）
難病（特定疾患研究事業）	55
小児疾患	15
精神疾患	61
がん末期	77
うち在宅看取り（在宅死）	40
うち疼痛コントロール有	60
人工呼吸器装着者	30
うち小児	8

・新規利用者の紹介経路

区分	介護支援専門員	医療機関（連携室含む）	主治医	家族・本人	地域包括支援センター	行政関係	他の訪問看護ステーション	その他	計
人数	116	58	26	6	5	1	1	1	214

・利用終了者の状況

転　　帰	人　　数
自宅（軽快）	27
医療機関入院	74
入所	36
うち老健施設	14
うち福祉施設（特養）	8
うちサ高住・住宅型・有料ホーム	14
死亡	94
うち在宅看取り	60
その他（具体的に）	12
計	243

⑵　居宅介護支援事業の実施

・ケアプラン作成実績

	実　　績
ケアプラン作成利用者延数	1,095人
ケアプラン作成給付管理実績	1,102件

事　　業　　内　　容

・ 関係会議の開催

内　　容	開催実績
・主治医との面談	81
・サービス担当者会議	166
・退院前共同指導	6
・地域ケア会議	3
・ケースカンファレンス	13
・その他	14

⑶　看護職連携・多職種連携の推進

・連携推進に係る会議の出席（自治体、他団体への委員等の協力）

協力先	内　　容　　等	従事者数
3市5町 15ヶ所 37回	地域ケア推進会議、支部研修会 地域包括ケアネットワーク会議、自立支援型地域ケア個別会議在宅医療介護連携アドバイザー会議、認知症初期集中支援チーム検討会、在宅医療介護推進会議、自立支援協議会 はちまん連携の会、医療・介護連携推進協議会 介護研修センター運営委員会、地域ケア会議・障がい者自立支援協議会合同会議、地域包括ケアシステム推進懇談会 高齢者及び障がい者虐待防止ネットワーク運営委員会 訪問看護ステーション連絡協議会　他	7名

・訪問看護事業としての連携

内　　容	参加実績（回）
・主治医との面談	98
・サービス担当者会議	253
・退院前共同指導	42
・地域ケア会議	14
・ケースカンファレンス	10
・その他	0

⑷　訪問看護の啓発活動

協力先	内　　容　　等	従事者数
1市3町 4回	地域住民に対する介護講座 感染症対策、訪問看護の利用方法等	3名

⑸　在宅医療推進に向けた看護職・学生等への教育支援

①　医学生・看護学生への実習指導、看護師等の研修受入れ

実習生所属機関・施設名	実習生区分	実人数	延日数
東北大学医学部保健学科	看 護 学 生	52	101
宮城大学看護学部	〃	35	69
仙台医療センター附属仙台看護助産学校	〃	77	151
東北労災看護専門学校	〃	27	104
大崎市医師会附属高等看護学校	〃	21	82
東北福祉専門学校(通信制)	准看護学生	11	22
訪問看護推進事業（相互研修）	看　護　師	9	17
訪問看護推進事業（訪問看護入門セミナー）	〃	6	6
訪問看護推進事業（OneDay訪問看護体験）	看 護 学 生	17	17
訪問看護師養成講習会（ｅラーニング）	看　護　師	17	73
退院支援看護師養成研修	看　護　師	11	11
県内医療機関等	看　護　師	7	11
計		290人	664日

②　看護教育機関、医療機関、高齢者介護施設等への講師派遣

派遣先数	講義回数	担当者数
13ヶ所	17回	10名

５－２）訪問看護の推進に関する事業【重点２・３】

⑴　訪問看護・在宅医療の推進に関する事業

①　訪問看護推進協議会の開催

第１回訪問看護推進協議会　　月　日：令和４年７月14日（木）　出席委員数12名

②　訪問看護ステーション・医療機関看護師の相互研修

実施期間：令和４年８月27日（土）～11月５日（土）　全４日間

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：20名（病院看護師13名、訪問看護師７名）

内　容：講義、グループワーク、演習（事例検討）

テーマ　「訪問看護概論（制度・役割・機能等）」

講　師　中島ふみ氏（仙台北訪問看護ステーション）

実　習　病院４施設、訪問看護ステーション７施設

まとめ　講義、グループワーク

テーマ　「訪問看護と多職種連携」

講　師　中島ふみ氏（仙台北訪問看護ステーション）

③　訪問看護啓発のための研修会等の開催

月　日：令和４年11月５日（土）

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

シンポジウム：テーマ「地域で今を生きる、そして生ききる」を支える多職種連携

講　師：河野秀一氏　（看仏連携研究会）

大河内大博氏（浄土宗願生寺）

金田諦應氏　（曹洞宗通大寺）

阿部太哉氏　（ピース訪問看護ステーション）

事　　業　　内　　容
対象者：地域包括支援センターおよび居宅介護支援事業所ケアマネジャー等 参加者：55名 ④　県内訪問看護ステーションへの運営支援 ・コールセンター：相談件数387件（電話279件・来所８件） ・巡　回　相　談：相談件数29件 ⑵　訪問看護師の人材確保・資質向上に関する事業 ①　訪問看護師育成支援研修・管理者育成事業 内　容：管理者育成研修・新人育成研修・専門研修・技術研修 回　数：19回 場　所：訪問看護総合センター等 受講者：342名（延人数） ②　新卒・新人訪問看護師育成プログラムの周知と育成支援 ・全体オリエンテーション　　参 加 者：７事業所　　７名 ・管理者・支援者合同会議　　開催回数：２回　参加者延数：11事業所19名 ・支援者会議　　開催回数：３回　参加者延数：16事業所20名 ・育成プログラム推進委員会　　委 員 数：５名　開 催 回 数：８回　出席者延数：33名 ③　訪問看護入門セミナー 月　日：令和４年11月16日（水）17日（木） 場　所：訪問看護総合センター、協会立訪問看護ステーション４ヶ所 内　容：１日目　講義　テーマ「訪問看護概論」 講　師：伊藤恵氏、黒澤恵氏 ２日目　ステーション実習　同行訪問 対象者：未就労看護師及び訪問看護に関心のある看護師 参加者：７名 ④　One Day訪問看護体験 期　間：令和年８月～９月 場　所：看護協会立ステーション５ヶ所 内　容：訪問看護に興味がある看護学生を対象に、訪問看護ステーションで同行訪問による訪問看護１日体験を行い訪問看護の魅力や事業所を知ってもらい、進路選択の参考にする。 対象者：県内看護系大学の看護学生（学年不問） 参加者：16名

６．災害時支援に関する事業（定款第４条第１項第６号）

事　　業　　内　　容
６－１）災害時の支援活動に関する事業 ・災害支援ナース養成研修に関する説明会（Web） 月　日：令和５年３月29日（水） 出席者：狩野クラ子専務理事、佐々木葉子常任理事、相澤みどり教育部長、 高橋美輝子係長、白石道子主事 ⑴　災害支援ナースの育成事業【重点５】 ①　災害支援ナース育成研修（基礎編）（２日間）【日本看護協会収録DVD活用研修】（再掲）

月　日：令和４年８月23日（火）～８月24日（水）
開催方法：オンライン（Zoom）
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：日本看護協会収録DVD活用研修
受講者：63名

②　災害支援ナース育成研修（実践編）（再掲）
月　日：令和４年９月10日（土）　　開催方法：集合　　受講者：33名
月　日：令和５年３月18日（土）　　開催方法：集合　　受講者：19名
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：加藤雅弘氏（宮城県医療政策課）
勝沼志保里氏（宮城大学 看護学群）

③　災害支援ナース登録者フォローアップ研修（再掲）
月　日：令和４年12月３日（土）　　開催方法：集合
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講　師：岡崎敦子氏（災害医療センター）
受講者：39名

６－２）東日本大震災復興支援

⑴　被災者健康支援

①　石巻市被災者健康支援（まちの保健室事業）

実施回数	参加延人数
36回	589名

②　仙台市被災者健康支援（まちの保健室事業）

実施回数	参加延人数
23回	173名

６－３）防災・減災に向けた東日本大震災からの学びの発信と継承【その他の重点】

①　東日本大震災から10年の節目事業 報告書作成
東日本大震災から10年宮城県看護協会の記録　～震災フォーラム2021を終えて～
（令和５年３月）　900部

②　伝承活動
災害支援ナース研修会の休憩時間に東日本大震災時の災害支援ナースのスライドショー上映

６－４）その他、災害に関する事業

①　令和４年度新型コロナウイルス感染症対応看護職員人材調整業務受託
委託期間：令和４年４月１日～令和５年３月31日
委託内容：医療機関・高齢者介護施設等における看護師の応援派遣調整
看護職数：１名

7．その他本会の目的達成に必要な事業（定款第４条第１項第７号）

事　　業　　内　　容
７－１）渉外に関する事業 ⑴　表彰推薦 ・令和５年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦 被推薦者：佃祥子氏　　（前 宮城県看護協会 会長） ・令和５年度日本看護協会長表彰候補者の推薦（五十音順） 被推薦者：赤間恵美子氏　（前 宮城県看護協会 常任理事） 加藤千恵氏　　（仙台赤十字病院 看護部長） ・優良看護職員の厚生労働大臣表彰受章候補者の推薦 被推薦者：佐藤喜根子氏　（仙台赤門短期大学看護学科 教授） ・令和４年度宮城県地域医療連携委員会会長表彰候補者の推薦 被推薦者：小野久恵氏　　（看護小規模多機能型居宅介護事業所） ⑵　他機関の審議会委員等の推薦　－　資料「令和４年度渉外に関する事項」参照 **７－２）広報に関する事業【重点４】** ⑴　ホームページの充実：随時更新 ⑵　会報「看護みやぎ」の発行 ・看護みやぎ「第157号」（令和４年５月）12,900部 ・看護みやぎ「第158号」（令和４年８月）12,600部 ・看護みやぎ「第159号」（令和４年11月）12,900部 ・看護みやぎ「第160号」（令和５年２月）12,900部 ⑶　県民向け広報誌「Kangoのひろば」発行 ・県民向け広報誌「Kangoのひろば」Vol.18の発行（令和４年９月）8,250部 ・県民向け広報誌「Kangoのひろば」Vol.19の発行（令和５年３月）8,270部 ⑷　高齢者施設ケア施設等への出前講座時の協会説明及び入会案内配布　10施設 ⑸　チラシの作成と配布（高校生向け、新人看護師向け） ⑹　その他、取材依頼への協力等、広報に関すること 各団体より依頼があった場合に随時対応 **７－３）会員支援に関する事業** ・都道府県看護協会 会員情報管理情報交換会（Web会議） 月　日：令和４年８月24日（水） 出席者：狩野クラ子専務理事、高橋美輝子係長 ⑴　ナースシップ「会員情報管理体制」の周知 ・令和４・５年度各種手続きについての問い合わせへの対応等：随時 ⑵　会員の福利厚生の充実

事　　業　　内　　容

・宮城県看護協会独自の団体傷害保険（針刺し事故等による感染症危険補償特約付帯）制度の加入権
・アフラックのがん保険の保険料割引（家族も含む）
・宿泊施設・ホテル等の優待
・マンション購入費用の割引

7－4）関係機関との連携強化に関する事業

⑴　政策提言及び県、市町村、関係団体等との連携促進

・宮城県知事へ要望書提出

月　日：令和４年10月28日（金）　　場　所：宮城県庁

出席者：宮城県　－　宮城県保健福祉部長、医療人材対策室長、医療人材対策室長補佐、医療人材対策室看護班長、班員

事務局　－　石井幹子会長、本地眞美子副会長、狩野クラ子専務理事

要望事項：

1．地域包括ケア推進に向けた看護職の確保と専門性発揮への支援
　1）地域偏在解消への取り組み強化
　2）訪問看護師の確保・定着に向けた取り組み
　3）退院支援機能の強化
　4）かかりつけ医で働く看護職への研修支援
　5）認定看護師・専門看護師・特定行為研修修了者の積極的活用
　6）基礎教育の充実への理解
2．看護職の定着に向けた取り組みへの支援
　1）看護管理機能向上への支援
　2）コロナ禍における新人看護職の定着に向けた取り組み
　3）介護施設で働く看護職の資質向上
　4）看護職員の就労環境改善支援の取り組み
3．健康危機管理体制の整備への支援
　1）医療ひっ迫時における看護職確保体制の強化
　2）公衆衛生看護における健康危機管理体制の強化
4．子育て世代包括ケア推進に向けた看護職連携と資質向上への支援
　1）妊娠期から子育て期まで切れ目のない母子保健の充実
　2）医療的ケア児の学びとふれ合いを支援する体制の構築

【新型コロナ関係】

・厚労省・宮城県・仙台市の三者による検討会（オブザーバー参加１名）

期　　間：令和４年７月20日（水）～９月22日（木）
参加回数：９回（佐々木葉子常任理事）
開催頻度：概ね週１回

・陽性者登録センター関連業務受託（日～土、午後）

委託開始：令和４年８月22日
委託内容：判定医師の補助
看護職数：５名

事　　業　　内　　容

【出席関係】
（日本看護協会関係）
・日本看護協会 理事会
第１回：令和４年５月12日（木）　　場　所：日本看護協会
第２回：令和４年６月８日（水）　　日本看護協会通常総会終了後開催
第３回：令和４年７月28日（木）～７月29日（金）　※Web会議
第４回：令和４年９月30日（金）　　場　所：日本看護協会
第５回：令和４年11月24日（木）～11月25日（金）　　場　所：日本看護協会
第６回：令和５年２月20日（月）～２月21日（火）　　場　所：日本看護協会
出席者：石井幹子会長
・日本看護協会　法人会員会
第１回：令和４年５月12日（木）　　場　所：日本看護協会
第２回：令和４年７月29日（金）　　※Web会議
第３回：令和４年９月30日（金）　　場　所：日本看護協会
第４回：令和４年11月25日（金）　　場　所：日本看護協会
第５回：令和５年２月21日（火）　　場　所：日本看護協会
出席者：石井幹子会長
・研修会、第１回都道府県看護連盟会長、都道府県看護協会長合同会議（Web会議）
月　日：令和４年４月15日（金）
出席者：石井幹子会長、狩野クラ子専務理事
・日本看護協会通常総会代議員研修会
月　日：令和４年５月11日（水）
場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
出席者：吉川久美子理事（公益社団法人日本看護協会）、
石井幹子会長、狩野クラ子専務理事、代議員８名、予備代議員７名、事務局
・日本看護協会通常総会・全国職能別交流集会
※令和４年度日本看護協会通常総会および2022年度全国職能交流集会は規模を縮小し開催
月　日：令和４年６月８日（水）～６月９日（木）　　場　所：幕張メッセ（千葉県千葉市）
出席者：石井幹子会長、代議員８名（５名は議決権行使）
・都道府県看護協会 母子のための地域包括ケアシステム推進会議（Web会議）
月　日：令和４年７月27日（水）
出席者：狩野クラ子専務理事、松野あやえ保健師職能委員長、相澤みどり教育部長
・第53回日本看護学会学術集会【座長】
月　日：令和４年９月１日（木）　　場　所：札幌コンベンションセンター（北海道）
出席者：熊谷恒子専任教員
・第１回全国職能委員長会（Web会議）
月　日：令和４年９月８日（木）
出席者：松野あやえ保健師職能委員長、梅原あゆみ助産師職能委員長、
森竜子看護師Ⅰ職能委員長、鈴木郁子看護師Ⅱ職能委員長
・都道府県看護協会政策責任者会議
月　日：令和４年９月29日（木）　　場　所：浜松町コンベンションホール
出席者：石井幹子会長、狩野クラ子専務理事
・地区別法人会員会・法人会員連絡会
月　日：令和４年10月６日（木）～10月７日（金）　　場　所：山形国際ホテル（山形県）
出席者：石井幹子会長、佐々木葉子常任理事

事　　業　　内　　容
・地区別職能委員長会 月　日：令和４年10月７日（金）　　場　所：山形国際ホテル（山形県） 出席者：松野あやえ保健師職能委員長、梅原あゆみ助産師職能委員長、 森竜子看護師Ⅰ職能委員長、鈴木郁子看護師Ⅱ職能委員長 ・都道府県看護協会広報担当役員会議（Web会議） 月　日：令和４年11月10日（木） 出席者：狩野クラ子専務理事、鈴木信子ナースセンター事業部長 ・都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議（Web会議） 月　日：令和４年11月18日（金） 出席者：佐々木葉子常任理事 ・第８次医療計画策定に向けたデータ活用と分析に関する研修会（Web会議） 月　日：令和４年12月12日（月） 出席者：石井幹子会長、狩野クラ子専務理事、鈴木信子ナースセンター事業部長 ・院内助産・助産師外来推進フォーラム（Web会議） 月　日：令和５年１月29日（日） 出席者：狩野クラ子専務理事、相澤みどり教育部長 ・地域に必要な看護職確保推進事業 2022年度事業報告および2023年度事業説明会（Web会議） 月　日：令和５年２月１日（水） 出席者：石井幹子会長、狩野クラ子専務理事、鈴木信子ナースセンター事業部長 （宮城県関係） ・宮城県救急教育調整会議（Web会議） 月　日：令和４年４月20日（水） 出席者：赤間恵美子常任理事 ・令和４年度「看護の日」知事表彰 月　日：令和４年５月12日（木）　　場　所：宮城県庁 出席者：瀧島美紀副会長 ・第１回宮城県医療審議会医療法人部会（書面会議） 月　日：令和４年５月24日（火） 委　員：石井幹子会長 ・第１回宮城県医療審議会医療計画部会（Web会議） 月　日：令和４年５月26日（木） 出席者：石井幹子会長 ・新型コロナウイルス感染症対応病院長等会議（Web会議） 月　日：令和４年７月21日（木） 出席者：石井幹子会長 ・宮城県防災会議（Web会議） 月　日：令和４年11月18日（金） 出席者：加藤京子常任理事 ・第１回宮城県医療審議会及び医療法人部会（Web会議） 月　日：令和４年11月22日（火） 出席者：石井幹子会長 ・宮城県介護認定審査会 月　日：令和４年12月15日（木）　　場　所：宮城県庁 出席者：狩野クラ子専務理事

事　　業　　内　　容
・宮城県保健師育成検討会（Web会議） 月　日：令和５年１月31日（火） 出席者：狩野クラ子専務理事 ・宮城県介護予防に関する事業評価・市町村支援委員会（Web会議） 月　日：令和５年１月31日（火） 出席者：狩野クラ子専務理事 （仙台市関係） ・仙台市介護保険審議会（Web会議） 月　日：令和４年７月29日（金） 出席者：狩野クラ子専務理事 ・仙台市地域医療対策協議会　第69回定例理事会　※書面決議 月　日：令和４年８月９日（火） 委　員：石井幹子会長 ・第２回仙台市認知症対策推進会議（Web会議） 月　日：令和５年１月27日（金） 出席者：佐々木葉子常任理事 ・仙台市地域包括支援センター運営委員会 月　日：令和５年２月２日（木）　　場　所：仙台市役所 出席者：狩野クラ子専務理事 （宮城CNA） ・宮城CNA実践報告会 月　日：令和４年10月８日（土） 出席者：石井幹子会長、鈴木信子ナースセンター事業部長、熊谷恒子専任教員 岩渕富美子専任教員 ・第５回宮城県認定看護管理者ネットワーク研修会 月　日：令和５年１月21日（土） 出席者：石井幹子会長、鈴木信子ナースセンター事業部長、熊谷恒子専任教員 岩渕富美子専任教員 （他県看護協会関係） ・北海道・東北地区看護協会長連絡協議会 月　日：令和４年９月20日（火）　　場　所：福島県看護協会 出席者：石井幹子会長 （関係団体） ・東北大学医学部保健学科 講義【講師】 月　日：令和４年12月16日（金）　　場　所：東北大学医学部 出席者：石井幹子会長 ・その他関係団体の委員会等への出席：合計16回

事　　業　　内　　容

（看護学校関係）

・仙台市医師会看護専門学校 准看護学科閉科式典

月　日：令和４年６月18日（土）　　場　所：仙台市医師会看護専門学校

出席者：石井幹子会長

・入学式　　祝電送付８校

・戴帽式・継灯式　　祝電送付２校

・卒業式　　出席４校、祝電送付４校

・名義後援・共催　－　資料「令和４年度共催・協賛・名義後援」参照

・建物設備の管理・運営

－　資料「令和４年度宮城県看護協会会館・看護研修センター使用状況」参照

７－５）その他、組織運営に関する事項

・監査の実施

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

下半期対象（令和３年10月～令和４年３月）　　月　日：令和４年５月16日（月）

上半期対象（令和４年４月～令和４年９月）　　月　日：令和４年12月１日（木）

⑴　諸会議の円滑な運営

①　通常総会

・通常総会の開催　※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催規模を縮小して実施

月　日：令和４年６月18日（土）　　場　所：フォレスト仙台

出席者：124名　　委任状：10,522名　　合計：10,646名

②　理事会

第１回：令和４年５月28日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第２回：令和４年６月18日（土）　　場　所：フォレスト仙台

第３回：令和４年７月23日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第４回：令和４年９月17日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第５回：令和４年11月26日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第６回：令和５年１月28日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第７回：令和５年３月25日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

③　常任理事会

第１回：令和４年５月17日（火）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第２回：令和４年７月12日（火）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第３回：令和４年９月６日（火）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第４回：令和４年11月15日（火）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第５回：令和５年１月17日（火）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第６回：令和５年３月14日（火）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

④　各委員会（職能委員会・常任委員会・特別委員会）

・役員、職能及び常任・特別委員会委員合同会議等の開催

月　日：令和４年４月23日（土）

場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

出席者：101名

事　　業　　内　　容

⑵　支部活動との連携強化【重点４・５】

・支部合同会議の開催

※出席対象者を支部長・副支部長・書記・会計に限定し、会計等担当者会議も併せて開催

月　日：令和４年７月２日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

出席者：65名

⑶　支部内看護職のネットワーク強化【重点４・５】

【看護管理者等とのネットワーク会議】

・仙台黒川支部

月　日：令和４年９月17日（土）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

出席者：石井幹子会長、佐々木葉子常任理事

参加者：23名

・仙南支部

月　日：令和４年10月14日（金）　　場　所：仙南芸術文化センター

出席者：石井幹子会長、佐々木葉子常任理事

参加者：21名

・岩沼支部

月　日：令和４年11月５日（土）　　場　所：岩沼市総合福祉センター「ｉあいプラザ」

出席者：石井幹子会長、佐々木葉子常任理事

参加者：43名

・仙台東支部

月　日：令和４年11月12日（土）　　場　所：仙台オープン病院

出席者：石井幹子会長、佐々木葉子常任理事

参加者：22名

・仙台南支部

月　日：令和４年11月18日（金）　　場　所：JR仙台病院

出席者：石井幹子会長　　（集合・オンライン（Zoom）併用）

参加者：25名

・気仙沼支部

月　日：令和４年11月19日（土）　　場　所：市民福祉センター「やすらぎ」

出席者：石井幹子会長

参加者：16名

・仙台北支部

月　日：令和５年２月17日（金）　　場　所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

出席者：石井幹子会長、佐々木葉子常任理事

参加者：18名

・登米支部　※中止